

## 芦田宿本陣

芦田宿本陣 土屋省吾先生

実施日：令和4年5月9日（月）



芦田宿本陣に伺い、土屋省吾先生にご講義いただきました。中山道における芦田宿の位置・芦田宿の変遷・宿場の働き・本陣の役割・本陣の造り等のお話をいただきました。また和宮が降嫁した際、実際に使われたもの等もを見せていただきました。

本陣の中を自由に拝見させていただき、興味・関心を示す生徒も多く、活発に質問をする姿が見られた。

### 【生徒の授業日誌より】

・今では日本のどこに行くにも日帰りで行って帰って来られるが、昔は宿場を使い何日もかけて目的地に行っていた。その宿場が立科にあったことに少し驚いた。地域の歴史に触れることができた。

・芦田宿の中はとても広かった。芦田宿の上段の間は、部屋から逃げるときに障子が上に開いて、そこから逃げるようにする仕組みがおもしろかった。

・今日、芦田宿本陣を見学して、泊まる人は偉い人しか泊まれないと言っていたのが印象的だった。中を見させてもらって、昔の知らないものがたくさんあったと思うし、部屋ごとにいろいろ分かれていたのを知れたし、偉い人は1段上がっていることも知れてよかったです。

・先生の話聞いた後たくさん見学してきました。見てきた中でもお風呂場とかトイレが今とだいぶ違うなと思いました。中山道のお話とかも聞いて、地図とかで中山道の通っている道を見られて楽しかったです。

・切腹の部屋があるなんて初耳でした。芦田宿でも身分の差別的な造りがあったのだから深く感心しました。現在残っているのがすごいいろいろなものを見るたびに思います。屋根裏から見つけた話を聞いて、昔の人はどんな気持ちで部屋へ隠したんだろうと思いました。